

(様式第7号)

大阪府高校生留学支援金留学報告書

26年7月21日

学 校 名		支 援 金 交 付 年 度		年 度
氏 名				
留 学 期 間	平成 26年1月21日 ~ 26年12月1日			
留 学 先	国 名	カナダ	学校名	Princess Margaret Secondary School
専 攻	English			

留学中の生活、留学の成果、留学で得たことをどのように活かすか、これから留学する人へのアドバイス等について2000字以上で記入してください。

私は同じ年の女の子と大学生の兄がいる家族に住んでいます。最初の頃は少し習慣の違いに戸惑いましたが、今はとても快適で、自分のペースを持っています。ホストファミリーや学校ではカナダならではのたくさんのお祭りをさせてもらっています。自然に国をわけて日本とはまた違う経験をします。学校ではたくさん友達が出来たので放課後や休日に遊べます。クラスでも積極的に発言します。私のホストファミリーは本当に良い家です。9月からダンスレッスンに通います。また、フットボールやバスケットボールクラブにも入ります。本当に充実した生活を送らせてもらっています。

留学の成果について、最初の頃は聞くことが必死でしたが今はとても自信を持って自分の意見を言えます。クラスでも手伝うばかりじゃなくなって友達と一緒に積極的に発言します。TVや音楽を聞いていてもスラスラと理解できるようになりました。日記の文も少しづつ長くなり、新しい単語が増えました。ホストファミリーも友達、先生と話している時も英語をスラスラと話せるようになったと思います。私も自身の考え方も成長したと感じています。私は高校卒業後、大学に行きさらに英語を学び、その上世界の現状や文化を学びたいと思っています。そして大学卒業後は貧しい国の子供たちに動物を何らかの方法で届ける手伝いができる仕事につきたいと思っています。昨2020年に東京オリンピックが開催されるので、外国から訪れる人々を支える人としても働きたいです。そしてたくさんのお祭りを訪ねて自分自身の世界として日本を見る角度を増やしたいと思っています。英語の良さ、楽しさをたくさんの人々に伝えたいと思っています。私が今日の留學生活をこぼした事は「以心伝心」がないという事です。日本人はたいてい言葉がありませんが、一歩外へ出るとありません。それが無いという事は自分の意志をはっきりと伝えないと伝わらないということです。簡単なようで難しいことです。そういった文化の違いを正確に日本を大切に思う。そして感謝の念を持ちながらの出来事から何かを学ぶ。こういった気持ちを持つことが留学が良くなるいくつかの方法の一つだと思っています。もちろん英語の腕を強めるに時間を有効に使うことが大事だと思います。本当に充実した生活を送らせていただいています。ありがとうございました。